

2021年5月20日

報道関係各位

GMO ペイメントゲートウェイ株式会社

東京スター銀行の取引先企業に、 資金調達やスムーズな企業間取引を支援するサービスを提供

～BtoB ファイナンス分野における金融機関連携を促進し、取引先企業の DX を支援～

GMO インターネットグループにおいて、総合的な決済関連サービス及び金融関連サービスを展開する GMO ペイメントゲートウェイ株式会社（東証一部：証券コード 3769、代表取締役社長：相浦 一成 以下、GMO-PG）は、株式会社東京スター銀行（代表執行役頭取：多田 正己 以下、東京スター銀行）の取引先企業に対して、資金調達やスムーズな企業間取引を支援する 3 つの金融関連サービスを、本日 2021 年 5 月 20 日（木）より提供いたします。

東京スター銀行と取引のある BtoB 事業者は、これらのサービスを利用することにより、売掛金を入金期日よりも早期に資金化することや売掛金の未回収リスクの軽減などが可能となります。

今後も GMO-PG は、BtoB ファイナンス分野での金融機関連携に取り組み、金融機関の取引先企業に対する DX 支援サービスの拡充をサポートしてまいります。

■提供する金融関連サービス

サービス名	サービス概要
GMO BtoB 早払い	BtoB 事業者の売掛債権を買い取り、売掛金を早期資金化するサービス
GMO BtoB 売掛保証	売り手（債権者）である BtoB 事業者に対して売掛金を保証するサービス
GMO BtoB 支払保証	買い手（債務者）である BtoB 事業者の取引保証金を不要とするサービス

※ご利用については GMO-PG 所定の審査がございます。審査の結果によってご利用できない場合があります。



【背景と概要】

GMO-PG では、BtoB 事業者の業務効率化や成長施策などを多角的に支援することを目指し、「GMO BtoB 早払い」「GMO BtoB 売掛保証」「GMO BtoB 支払保証」といった企業間取引を資金面から支援する金融関連サービスを提供しています。

また、より多くの BtoB 事業者を支援するべく、金融機関と連携し、金融機関が取引先企業に対して展開す

るファイナンスサービスの拡充支援も積極的に行っています。この取り組みは、取引先企業向けサービスラインアップを拡充したい金融機関と BtoB 取引に課題を持つ企業双方に貢献するスキームを実現できるため、最近では、取引先企業への新たな FinTech サービスや DX 支援サービスの提供を検討する金融機関からお問い合わせをいただくことが増えています。

この度 GMO-PG は、東京スター銀行が既存・新規取引先企業の DX を支援すべくファイナンスサービスを拡充するにあたり、「GMO BtoB 早払い」「GMO BtoB 売掛保証」「GMO BtoB 支払保証」を東京スター銀行の取引先企業に提供することといたしました。これにより、東京スター銀行と取引のある BtoB 事業者は、自社の資金需要に合わせた柔軟な資金調達や売掛金の未回収リスク軽減などが可能となります。

【東京スター銀行の取引先企業に提供するサービスについて】

■ 「GMO BtoB 早払い」 (URL : <https://www.gmo-pg.com/service/hayabara/>)

BtoB 事業者が保有する売掛債権を GMO-PG が買い取ることで、入金期日よりも早期に売掛金を資金化するサービスです。「GMO BtoB 早払い」をご利用の BtoB 事業者は保証人・担保不要で、代金の未回収リスクを軽減できるほか、キャッシュフロー・資金繰りの改善・向上等が期待できます。請求書発行段階で買い取る『請求書買取』とオプションの受注段階で買い取る『注文書買取』により、資金化のタイミングを選択することができ、自社の資金需要の状況に合わせ、より安定した資金繰りを実現することができます。

■ 「GMO BtoB 売掛保証」 (URL : <https://www.gmo-pg.com/service/urikake/>)

BtoB 取引における売り手（債権者）向けのサービスで、売掛金の未回収が発生した場合は、GMO-PG が買い手（債務者）に代わって支払うことで売掛金を保証します。

売り手は、前金交渉・督促業務といった与信管理業務の手間が削減できるほか、取引先の倒産や支払い遅延などによる未回収リスクが軽減できるため、新規取引先の拡大も可能です。

なお、ご利用に際しては取引先（買い手側）の同意は不要ですが、保証金額は GMO-PG が所定の審査のうえ決定し、その金額に応じて手数料が発生します。

■ 「GMO BtoB 支払保証」 (URL : <https://www.gmo-pg.com/service/shiharaihosho/>)

売り手（債権者）から取引保証金の支払いが求められる BtoB 取引における、買い手（債務者）向けのサービスです。債務不履行となった場合は、GMO-PG が買い手に代わって仕入債務（買掛金）を売り手に支払い、売り手に対して仕入債務を保証することで、買い手の取引保証金を不要とします。

買い手は、取引保証金を捻出できないという理由で取引を断念する必要がなく、また商品・資材の仕入れや広告など事業成長のために資金を回すことが可能となります。

なお、ご利用に際しては取引先（売り手側）の同意が必要となり、保証金額は GMO-PG が所定の審査のうえ決定し、その金額に応じて手数料が発生します。

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社について】

ネットショップなどのオンライン事業者、NHK、国税庁や東京都等の公的機関など 15 万店舗以上の加盟店に、総合的な決済関連サービス及び金融関連サービスを提供しています。

決済サービスを中心に、加盟店の成長に資する付加価値サービス、金融技術を活用した決済手段や資金ニーズに対応するサービスを提供し、年間決済処理金額は 6.9 兆円を超えています (GMO-PG 連結企業集団 2021 年 3 月末現在)。

決済業界のリーディングカンパニーとして、キャッシュレスや DX を進める事業者や金融機関に対して、各種決済・金融関連のソリューションやプラットフォームの提供、決済インフラの構築などを行っています。

また、海外での決済関連サービス展開や海外企業への戦略的投融資などグローバル展開も進めています。
今後も新たなイノベーションを牽引し、安全性が高く便利な決済プロセスのインフラになることを目指してまいります。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

- GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
企業価値創造戦略 統括本部 広報・UX 部
お問い合わせフォーム：
<https://contact.gmo-pg.com/m?f=767>

- GMO インターネット株式会社
グループコミュニケーション部 広報担当 蕪木
TEL : 03-5456-2695 E-mail : pr@gmo.jp

【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
イノベーション・パートナーズ本部
戦略営業統括部 企業間決済事業部
TEL : 03-5784-3610
E-mail : ivp_b2b@gmo-pg.com

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社】(URL : <https://www.gmo-pg.com/>)

会社名	GMO ペイメントゲートウェイ株式会社 (東証第一部 証券コード : 3769)
所在地	東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 2 番 3 号 渋谷フクラス
代表者	代表取締役社長 相浦 一成
事業内容	■総合的な決済関連サービス及び金融関連サービス
資本金	94 億 47 百万円 (2021 年 3 月末現在)

【GMO インターネット株式会社】(URL : <https://www.gmo.jp/>)

会社名	GMO インターネット株式会社 (東証第一部 証券コード : 9449)
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事業内容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■暗号資産事業
資本金	50 億円

Copyright (C) 2021 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.